

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	農地転用事務	所管	農業委員会事務局
			TEL 2998-9264

事業の目的 (何の為に 行うか)	農地の転用については、計画的かつ合理的な土地利用を促進する観点に立って、農業以外の土地利用との調整を図りながら優良農地を確保することによって、農業生産力の維持と農業経営の安定と、国民経済の進展を図る。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	農地	対象とした数	17,122,692	m ²
		実際に 利用した数	400,999	m ²

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地に隣接した農地や、生産力の低い農地から順次転用されるよう誘導する。 ・立地基準(農地区分=農地の位置、自然条件、都市的環境により区分)を考慮する。 ・事業主体、転用目的、周辺農地に及ぼす影響等について地区打合せ会議において農業委員の意見を聞き、農地部会で審議し、許可の可否を判断する。 							
活動実績	項目名	農地転用件数	101(398)	項目名	農地転用面積	269,190 (400,999)	項目名	地区打合せ会議及び農地部会	48
			単位 件			単位 m ²			単位 回

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	1,742	1,495	17,935	52.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	市内全域耕作農地面積に対する農地転用面積比率	農地転用面積÷市内全域耕作農地面積		2.3	
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止			
	予算	* 現状どおり		増額		減額		終了	

今後の方向性 (二次評価の意見)	総合評価	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
		拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []	終了	
	予算	現状どおり		増額		減額		終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	140600	TEL	2998-9264
事業コード	農地転用事務					
140603						
開始年度		昭和 27 年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令				
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業	農業振興地域整備計画：農政課							
	総体計画の体系	政策	第5章 にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち	施策	1節 農業	中柱	1 生産基盤の整備	小柱	(1)優良農地の保全と活用の推進
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 21 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***					
事業開始の背景	農地法(昭和27年7月15日公布・法律第299号)の制定により、農地の農業上の利用と農業以外の土地利用との調整を図るため、農地の転用について統制が行われることになった。								

③事業の内容	目的(何のために、具体的に)								
	農地の転用については、計画的かつ合理的な土地利用を促進する観点に立つて、農業以外の土地利用との調整を図りながら優良農地を確保することによって、農業生産力の維持と農業経営の安定と、国民経済の進展を図る。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方				
	農地				農地法の届出・許可申請面積				
	対象数	単位	平成 18 年度	17,136,566	m ²	利用数	単位	平成 18 年度	208,557
		平成 19 年度	17,122,692	m ²			平成 19 年度	400,999	m ²
事業の具体的な内容及び実施方法									
・市街地に隣接した農地や、生産力の低い農地から順次転用されるよう誘導する。 ・立地基準(農地区分＝農地の位置、自然条件、都市的環境により区分)を考慮する。 ・事業主体、転用目的、周辺農地に及ぼす影響等について地区打合せ会議において農業委員の意見を聞き、農地部会で審議し、許可の可否を判断する。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点 なし			

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		1,742	1,742	1,742
	決算 (見込み含む)		1,488	1,495	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	1.75 人	16,100	1.75 人	16,440
	公債費				
	事業費合計		17,588	17,935	
	財源内訳	一般財源	17,588	17,935	1,742
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	52.1	52.9		
	利用数一単位あたり(単位:円)	84.3	44.7		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	農地転用件数	農地転用許可申請件数()=届出を含む申請全体件数	単位	件	H 18	121(359)	H 19	101(398)	H20見込み		将来目標
	活動実績	農地転用面積	農地転用許可面積()=届出を含む申請全体面積	単位	m ²		117,358 (208,557)	269,190 (400,999)				
		地区打合せ会議及び農地部会	(担当地区会議＋農地部会)×12ヶ月	単位	回		48	48				
	成果分析	市内全域耕作農地面積に対する農地転用面積率	農地転用面積÷市内全域耕作農地面積	単位	%	目標値			実績	1.2	2.3	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
				単位	%	達成率						

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	農業委員会	見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	農業委員会	受益と負担の関係	受益者負担の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	関係法令の研究及び各種研修会への参加等による法知識の向上	明らかなった課題	農地の計画的な土地利用を推進するため、関係部署との連携をより一層図る必要がある。					
	今期目標項目(何を)	農地転用に関わる厳正、公平な事務	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)						
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)								
⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了 予算 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 評価理由 評価日								
⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード								
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード								
	基本目標									
	主要課題									
	施策の方向									

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了 予算 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 評価理由 評価日									
	年度内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業					
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	評価理由					
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	評価日					

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード									
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード									
	基本目標										
	主要課題										
	施策の方向										